

コロナ後の世界を読み解く！ 緊急特別レポート

野村ACI先進医療インパクト投資

- Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型
- Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型
- Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型
- Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型

— 豊かな未来のために —



新型コロナを機に改めて注目される、 医療分野の成長性と将来性

ポイント



1. 新型コロナウイルスによるファンドへの影響
2. 今後の見通し：ヘルスケアは中長期的な成長テーマ
3. リスクシナリオ：①治療法開発の遅れ ②米中関係の悪化
4. ファンドの魅力：①革新的な医療関連企業にインパクト投資
②ACIおよびストワーズ医学研究所のご紹介

1. 新型コロナウイルスによるファンドへの影響

2月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念から米国株は大きく下落しました。3月下旬以降は、各国の経済対策や経済活動再開への期待から回復基調にあるものの、引き続き値動きの大きい相場環境となっています。

こうした投資環境下で、ファンドは米国株市場に比べ堅調なパフォーマンスを示しています。2月下旬以降の下落局面では相対的に下落幅を抑え、3月下旬以降の上昇局面では、新型コロナウイルス終息に向けたヘルスケア企業各社の取り組みに対する期待などから高いリターンとなりました。

2020年1-3月期の企業決算を対前年同期比で見た場合、米国主要企業全体が-13.8%の減益予想に陥る一方、米ヘルスケア企業は+7.0%の増益予想となっています（5月15日時点）。このヘルスケア企業の堅調な企業業績も、ファンドのパフォーマンスの下支え要因と考えます。年初来のリターンを見た場合、米国株は-11.3%※と依然として大きくマイナスであるのに対し、ファンドAコースは+0.2%とプラス圏に回復してまいりました。

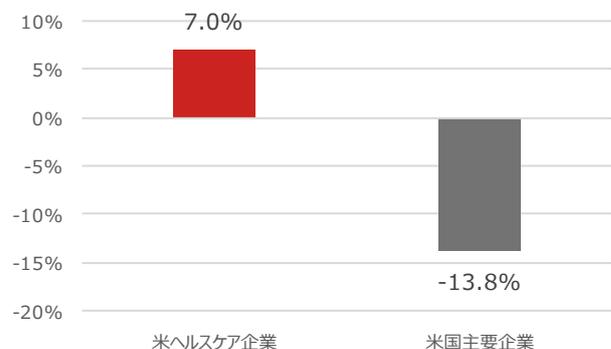
※市場の騰落率は、ファンドの市場評価タイミングに合わせて算出しています。

基準価額（分配金再投資）の年初来推移



期間：2019年12月30日～2020年5月15日、日次
期首を100として指数化。基準価額（分配金再投資）についてはP7をご参照ください。
米国株はS&P500株価指数（配当込み・米ドルベース）を用い、ファンドの市場反映タイミングにあわせて算出しています。当該指数はファンドのベンチマークではありません。上記は過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
（出所）Bloombergのデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

1-3月期の予想増益率の比較（5月15日時点）



米国主要企業：S&P500株価指数構成銘柄
米ヘルスケア企業：S&P500ヘルスケア株価指数構成銘柄
予想値は対前年同期との比較
（出所）2020年5月15日付けのFactsetレポートを基に野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2. 今後の見通し：ヘルスケアは中長期的な成長テーマ

改めて注目が高まる、医療分野の技術革新

新型コロナウイルス終息に向け、現在、様々なヘルスケア企業がこれまでにないスピードで、治療薬や検査機器の開発を進めています。

当初、半年以上要すると見込まれていた新型コロナウイルス治療薬開発に関しては、3月の米国での感染拡大からわずか2ヶ月後の5月月初に、ギリアド・サイエンシズ社の開発薬が緊急使用の認可を受けました。検査機器の分野では、3月中にロシュ・ホールディング社やアボット・ラボラトリーズ社の開発機器が当局承認を得ています。

新型コロナウイルスは改めて、医療の重要性を人類に印象付けました。健康的な生活を希求する人々の期待を背景に、医療分野ではこれまで以上に技術革新が進むものと考えます。

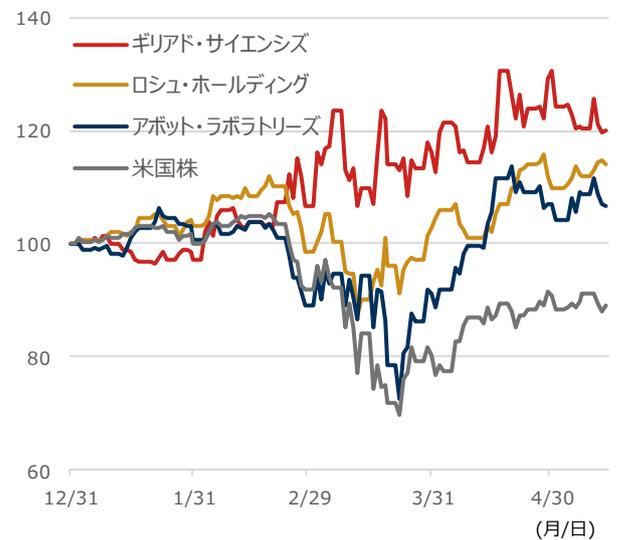
医療は、人口動態に裏付けられた成長テーマ

改めて注目を集める医療の分野ですが、医療はあくまで短期的な成長テーマではなく、中長期的な成長テーマであると考えています。背景にあるのは、世界的に進行する『人口の高齢化』に代表される、人口動態の変化です。一般に、高齢者ほど医療サービスへの需要が増加・多様化するとされており、この恒久的な需要がヘルスケア企業の収益や株価を力強く下支えするものと考えます。

右下グラフは、世界の医療機器と医薬品の市場規模を示しています。2012年から2017年までの年平均成長率1.6%に対し、2018年から2024年の年平均成長率は5.8%と、成長が加速する見込みであることがご確認頂けます。

記載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

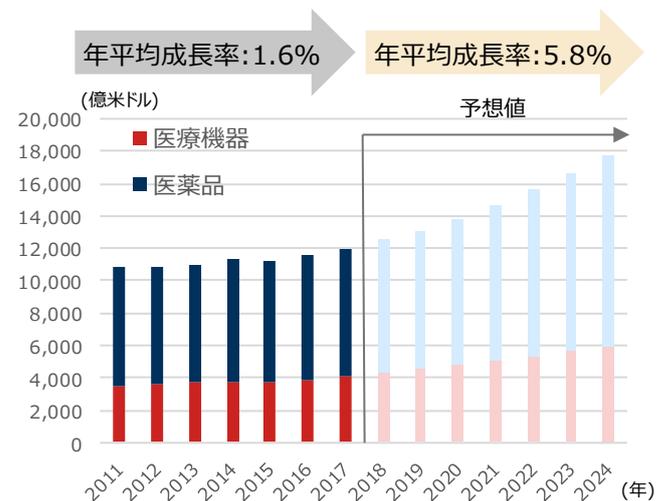
新型コロナウイルスに取り組む 主なヘルスケア企業の株価推移



期間：2019年12月31日～2020年5月14日、日次、期首を100として指数化。ギリアド・サイエンシズ、アボット・ラボラトリーズは配当込み・米ドルベース、ロシュ・ホールディングは配当込み・スイスフランベース。米国株については下部をご参照ください。

(出所) Bloombergのデータを基に野村アセットマネジメント作成

世界の医療機器および医薬品の市場規模の推移



期間：2011年～2024年、2018年以降は予想値

(出所) EvaluatePharma, EvaluateMedTechのデータを基に野村アセットマネジメント作成

<当資料で使用した指数について>

米国株：S&P500株価指数（配当込み・米ドルベース）

<当資料で使用した指数の著作権等について>

●S&P500株価指数は、スタンダード・プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標です。

3. リスクシナリオ：①治療法開発の遅れ ②米中関係の悪化

中長期的な成長テーマとして前向きに見ているヘルスケア株ですが、短期的に株価の重石となる材料も想定されます。

新型コロナウイルスの治療法開発の遅れ

新型コロナウイルス終息に向け、現在治療薬や検査機器の開発が急速に進んでいますが、これまでに開発されてきた医薬品や医療機器と同様に、一時的に開発の進捗が滞る場面も想定されます。この開発の滞りがヘルスケア企業の中長期的な成長過程に与える影響は限定的であると考えますが、一時的に株価の変動性を高める要因になると考えています。

米中の関係悪化による投資家のリスクオフ

昨今、新型コロナウイルスの感染拡大を巡って、トランプ米大統領をはじめ米国政府が中国への反発を強めています。今年後半の米大統領選挙を見据え、トランプ米大統領が中国に対する強硬姿勢を強めるという見方もあり、米中の関係悪化に対する懸念から、米中貿易摩擦が意識された2018年10-12月期のような一時的なリスクオフ局面も想定されます。

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

4. ファンドの魅力：①革新的な医療関連企業にインパクト投資

明日の医療を担う、革新的企業に着目

ヘルスケア業界では、現在様々な技術革新が進んでいます。新型コロナウイルスを機に急速に利用が進んだ遠隔医療を始め、手術支援ロボットやAI（人工知能）を用いた診断など、これまでなかった医療サービスが着実に普及し始めています。新型コロナウイルスに対する治療薬開発が急がれる中、ビッグデータを活用した効率的な新薬開発の必要性なども広く認識されるようになりました。

ヘルスケアとテクノロジーの融合は、私たちの健康的な生活を守るため、今後も着実に進んでいくと考えます。当ファンドは引き続き、テクノロジーの進化を捉え、革新的な医薬品や医療機器の開発・提供を目指す医療関連企業に着目し、投資を行ってまいります。

投資収益の獲得と社会的課題の解決を両立

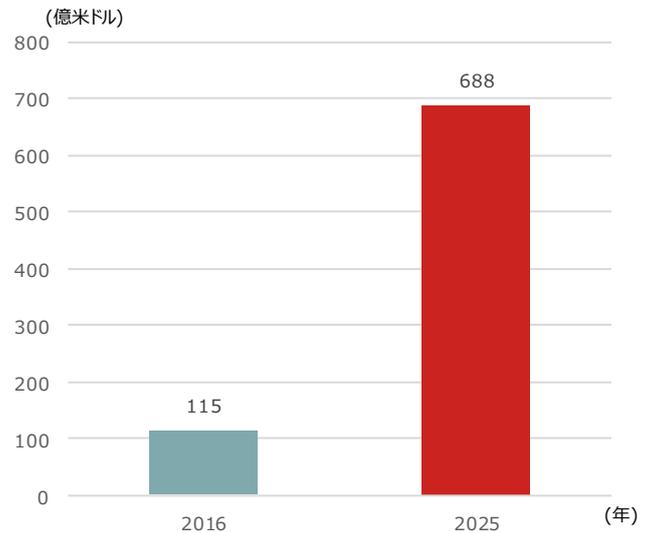
なお、当ファンドでは実際に株式に投資を行う際、インパクト投資と呼ばれる手法を用います。インパクト投資とは、投資収益の獲得と共に、社会的課題の解決を目指す投資手法のことを指し、現在急速に広まりつつあります。

医療の分野を見ただけでも、「今でも世界人口の約半数が必要最低限の医療を受けられない」、「今でも有効な治療法が見つからない難病が数多く存在する」など、社会的課題は枚挙にいとまがありません。

当ファンドは、明日の医療を担う革新的な企業にインパクト投資を行うことで、良好な投資収益の獲得を目指すだけでなく、世界中の人々の健康的な生活の実現を目指すという、社会的意義を有したファンドになります。

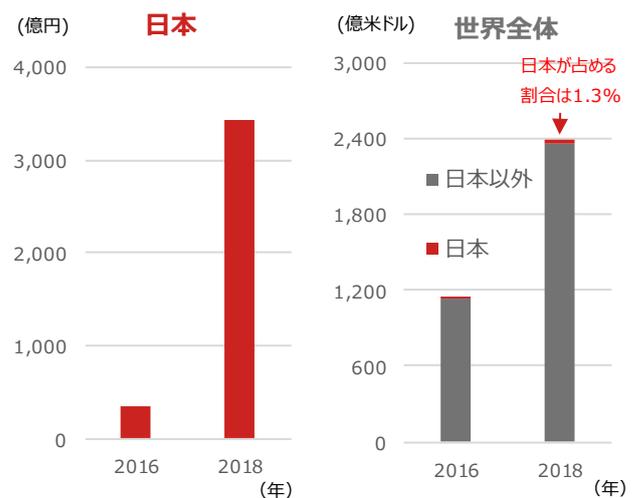
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ビッグデータを用いた医療サービスの市場規模の推移



期間：2016年、2025年。2025年は予想値。時点は2018年現在。
(出所) Statistaのデータを基に野村アセットマネジメント作成

インパクト投資市場規模の推移



期間：2016年、2018年。
(出所) Global Steering Group for Impact Investment (GSG) 国内諮問委員会「日本におけるインパクト投資の現状」を基に野村アセットマネジメント作成

4. ファンドの魅力：②ACIおよびストワーズ医学研究所のご紹介

企業利益の多くを、医学研究に拠出

当ファンドの実質的な運用は、「アメリカン・センチュリー・インベストメンツ（ACI）」という米国の運用会社が行います。同社は1958年の創業以来、安定した運用パフォーマンスの提供を目指すとともに、社会貢献活動に注力してきました。

その代表例が、ACI本社の近郊にあるストワーズ医学研究所です。同研究所は、ACI社の創業者であるストワーズ氏が、がんに罹患した自身の経験をもとに、20億米ドル以上の私財を寄贈して設立した医学研究所です。同氏の理念を受け継ぎ、ACI社は現在でも毎年利益の40%以上を株主配当として同研究所に分配しています。2000年以降、総額で約16億米ドルの資金が医学研究に役立てられています（2020年3月末現在）。

ファンドを通じた社会的インパクト

ストワーズ医学研究所は全米屈指の規模をほこり、その研究成果は1.6億人もの患者の治療に活用できると期待されています。

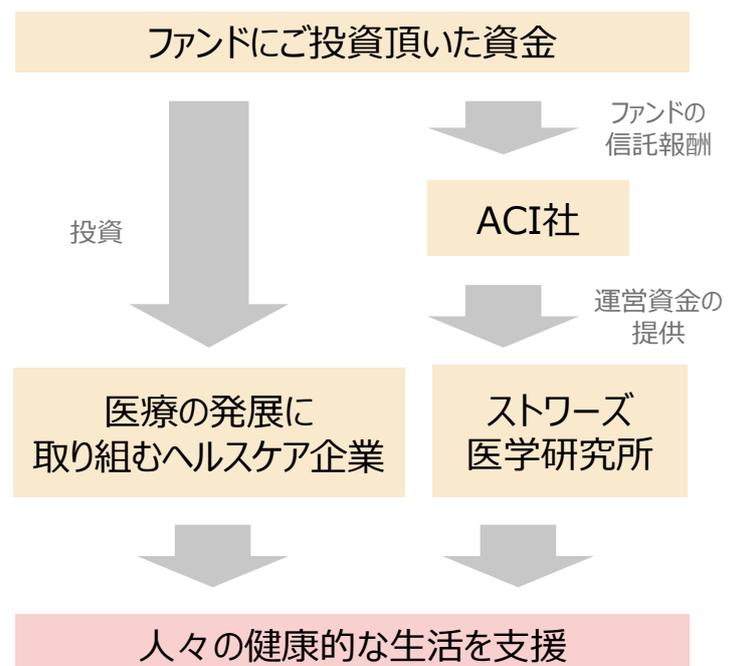
当ファンドにご投資頂いた資金は、直接的に、医療の発展に取り組むヘルスケア企業への投資資金となるだけでなく、ACI社を通じて、ストワーズ医学研究所の医学研究資金に還元されます。この2つのルートで医療の発展に貢献することができるという点は、当ファンド独自の特徴です。ファンドおよびACI社は引き続き、革新的な医療の開発に取り組むヘルスケア企業、およびストワーズ医学研究所を支援し、更には人々の健康的な生活を支援してまいります。

ストワーズ医学研究所



（出所）各種資料を基に野村アセットマネジメント作成

当ファンドの投資資金の流れ（イメージ図）

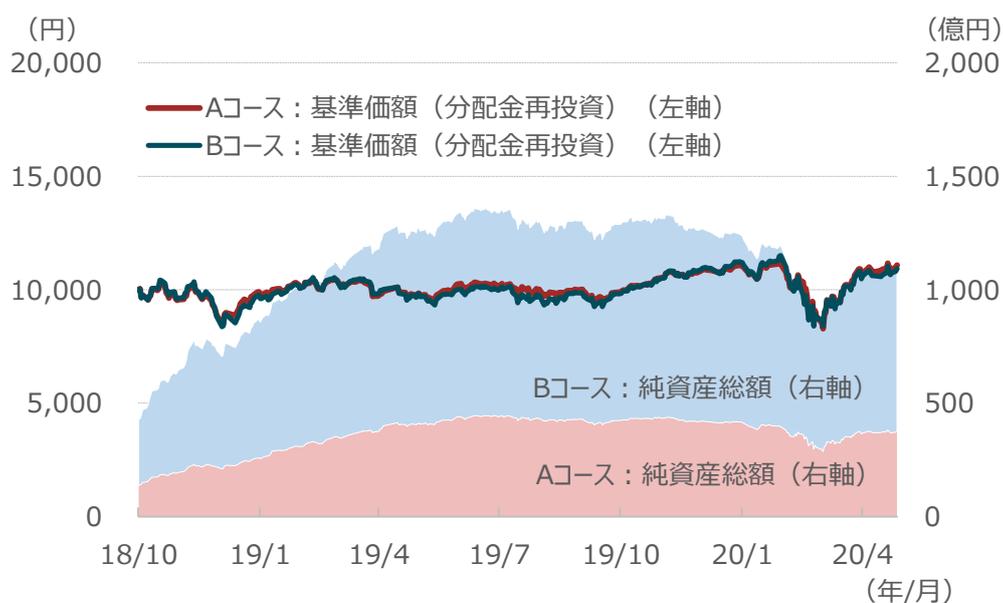


（出所）各種資料を基に野村アセットマネジメント作成

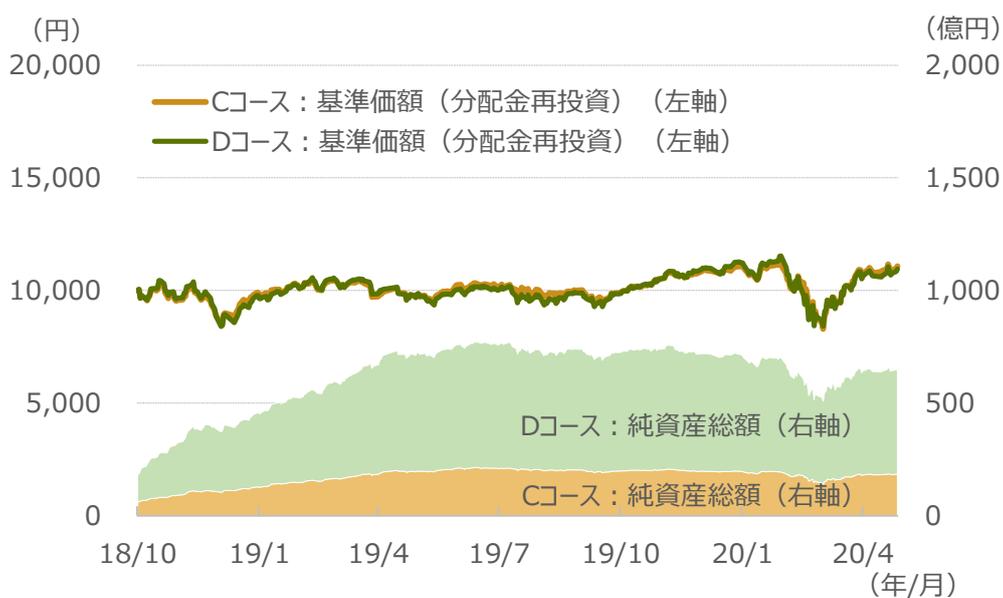
上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

ファンドの運用状況 期間：2018年10月23日（設定日）～2020年5月19日、日次

<Aコース/Bコース> 基準価額（分配金再投資）と純資産総額の推移



<Cコース/Dコース> 基準価額（分配金再投資）と純資産総額の推移

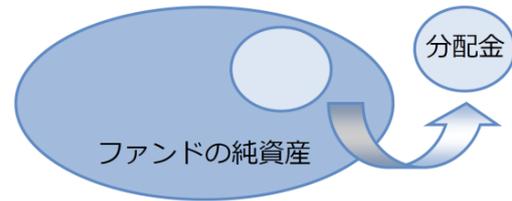


基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



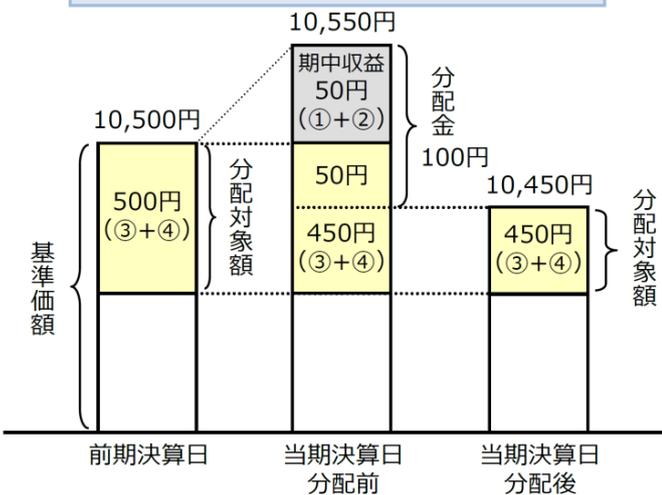
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

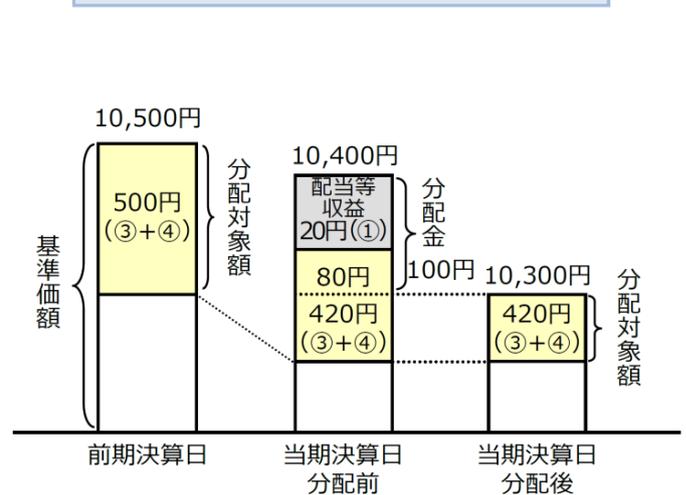
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額は、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

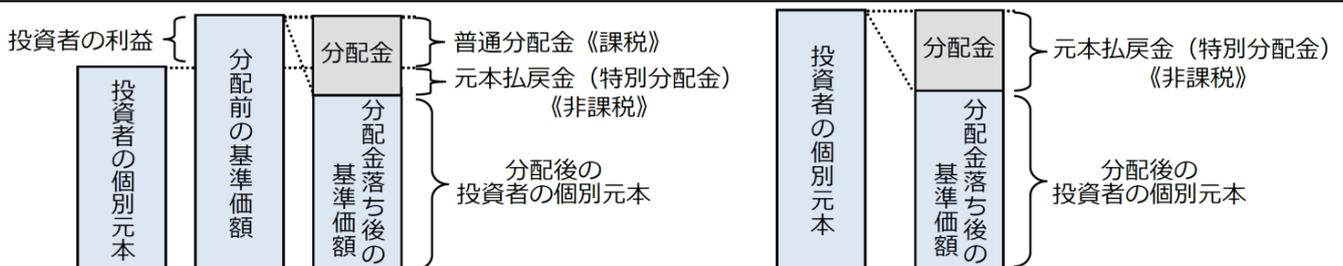


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金） … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

「野村ACI先進医療インパクト投資」

【ファンドの特色】

- 世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業^{*1}の株式(DR(預託証券)^{*2}を含みます。)を実質的な主要投資対象^{*3}とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

※1 ファンドにおいて、「先進医療関連企業」とは、製薬、バイオテクノロジー、医療機器、医療・健康サービス関連企業等のうち、先進的な技術の発見・開発や、先進的な医療サービスの提供に寄与するもしくはその恩恵を受けると考えられる企業等のことをいいます。

※2 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRIは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。

※3 「実質的な主要投資対象」とは、「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- 野村ACI先進医療インパクト投資は、分配頻度、為替ヘッジ有無の異なる4つのコース(Aコース、Bコース、Cコース、Dコース)から構成されています。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし
年2回分配(資産成長型)	Aコース	Bコース
毎月分配(予想分配金提示型)	Cコース	Dコース

- 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{*1}およびESG^{*2}の観点を考慮することを基本とします。

※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的リターンに加え、社会に有益な影響(インパクト)を与えることを意図して行なわれる投資行動です。

※2 ESGとは、Environment(環境)、Social(社会)およびCorporate Governance(企業統治)の総称です。

- 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。

◆リスク特性、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。

- 株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。

- 「Aコース」「Cコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」「Dコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

- ファンドは「野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「Aコース」「Bコース」間および「Cコース」「Dコース」間でスイッチングができます。

- マザーファンドの運用にあたっては、アメリカン・センチュリー・インベストメント・マネジメント・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

- 分配の方針

◆Aコース、Bコース

原則、毎年6月および12月の19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

◆Cコース、Dコース

原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

なお、決算期末の前営業日の基準価額(1万口あたり、支払済みの分配金累計額は加算しません。)が11,000円以上の場合、分配対象額の範囲内で、別に定める金額の分配^(注)を行なうことを目指します。

(注)決算期末の前営業日の基準価額に応じて、下記の金額の分配を行なうことを目指します。

決算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口あたり、課税前)
11,000円未満	配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して決定します。
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

* 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記表に記載された基準価額の水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。

* 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。

また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。

* 決算期末にかけて基準価額が急激に変動した場合等には、委託会社の判断で上記表とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。

* 上記表に記載された基準価額および分配金額は、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「野村ACI先進医療インパクト投資」

【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2028年12月19日まで（2018年10月23日設定）
- 決算日および収益分配 「Aコース」「Bコース」：年2回の決算時（原則、6月および12月の19日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。「Cコース」「Dコース」：年12回の決算時（原則、毎月19日。休業日の場合は翌営業日）に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位（当初元本1口＝1円）
または1万円以上1円単位
（ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。）
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間、「Cコース」「Dコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行 ・ニューヨーク証券取引所
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時（スイッチングを含む）および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2020年6月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%（税抜3.0%）以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用（信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.815%（税抜年1.65%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 （ご換金時、スイッチングを含む）	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号：野村証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第142号
 加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／
 一般社団法人金融先物取引業協会／
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会／
 一般社団法人日本投資顧問業協会／
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。